

# お手入れのしかた

**警告**

お手入れの際は電源プラグをコンセントから抜くまた、ぬれた手で抜き差ししない  
感電やけがの原因になります。

プラグを抜く

**前ガードのはずしかた**

①前ガードを固定しているツメを外側へ開きながら、  
②前ガードのガードリングをツメからはずす。  
③6カ所のツメが外れたら、カードリングを引っ張り、両手ではずす。

**羽根・本体**

ぬるま湯か中性洗剤を浸した柔らかい布でふき取り、からぶきをします。

**長期使用製品安全表示制度に基づく本体表示**

【製造年】2015年  
【設計上の標準使用期間】5年

設計上の標準使用期間を超えてお使いいただいた場合は、経年劣化による発煙・火災・けが等の事故に至るおそれがあります。

■設計標準使用期間は、以下の標準的な使用条件の下で、適切な取扱で使用し、適切な維持管理が行われた場合に、安全上支障がなく使用することができる標準的な期間として設計上設定される期間です。無償保証期間とは異なります。

■標準使用条件（日本電機工業会自主基準HD-116-3による）  
温度：30℃、湿度：65%、電源電圧：AC100V、設置条件：標準設置  
※使用頻度、使用環境、設置場所が上記標準的な使用条件と異なる場合、または、業務用等、本来の目的以外の方法で使用された場合は、記載の設計標準使用期間よりも短い期間で経年劣化が起きる可能性があります。

# 故障かな？と思ったとき

ご使用中に異常が生じたときは、まず次の点をお調べください。

こんなとき	お調べいただくこと
羽根が回らない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグはコンセントにしっかり差し込まれていますか。</li> <li>●中間切換スイッチは「強」または「弱」になっていますか。</li> <li>●羽根とガードがあたっていませんか。</li> </ul>
羽根は回るが音がする	<ul style="list-style-type: none"> <li>●ガードはしっかりと取り付けられていますか。</li> <li>●羽根とガードがあたっていませんか。</li> </ul>
停電後正常な運転ができない	<ul style="list-style-type: none"> <li>●電源プラグを抜いて差し直してください。</li> <li>●中間切換スイッチは「強」または「弱」になっていますか。</li> </ul>

# 仕様

電 圧	交流 100V 50 / 60Hz 共用	
消 費 電 力	50Hz	22W
	60Hz	20W
回 転 数	50Hz	2150 r/min
	60Hz	2000 r/min
風 速	50Hz	150m/min
	60Hz	142m/min
風 量	50Hz	7.5m <sup>3</sup> /min
	60Hz	7.0m <sup>3</sup> /min
質 速	1.4kg	
首振り角度	左右各 40°	
電源コードの長さ	2.0m	
外形寸法	高さ 270×幅 225×奥行 300mm	

- 風量が「強」のときの値です。
- この商品は、日本国内用に設計・販売しています。電源電圧や周波数の異なる国では、使用できません。海外での修理や部品販売などのアフターサービスも対象外となります。

# 保証とアフターサービス（必ずお読みください）

**修理・お取り扱い・お手入れについてご不明な点は**

**お買い上げの販売店へご相談ください。**  
販売店にご相談ができない場合は、下記の窓口へ

**東芝エリートレーディングサポートセンター**

0120-28-0488  
受付時間：365日 9:00~20:00  
携帯電話・IP電話など  
050-3786-0488（通話料：有料）  
FAX  
03-3258-0470（通話料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

## 保証書（一体）

- 保証書は、この取扱説明書の裏表紙に記載されています。
- 保証書は、必ず「お買い上げ日・販売店名」などの記入をお確かめのうえ、販売店から受け取っていただき、内容をよくお読みの後、大切に保管してください。
- 保証期間はお買い上げの日から1年間です。

## 修理を依頼されるときは

- 5ページに従って調べていただき、なお異常があるときは、使用を中止し、必ず電源プラグをコンセントから抜いて、お買い上げの販売店にご連絡ください。

## ■保証期間中は.....

保証書の規定に従って、販売店が修理させていただきます。なお、修理に際しましては、保証書をご提示ください。

## ■保証期間が過ぎているときは.....

保証期間経過後の修理については、お買い上げの販売店にご相談ください。修理すれば使用できる場合は、ご希望によって有料で修理させていただきます。

## 補修用性能部品の保有期間

- 扇風機の補修用性能部品の保有期間は製造打ち切り後8年です。
- 補修用性能部品とは、その商品の機能を維持するために必要な部品です。

## 部品について

- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。
- 修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。

## 修理を依頼されるときは 持込修理

## ■修理料金のしくみ.....

修理料金は技術料・部品代などで構成されています。	
技術料	故障した商品を正常に修復するための料金です。
部品代	修理に使用した部品代金です。

便利 メモ	お買い上げ日	年	月	日
	お買い上げ店名	電話（ ）		

お買い上げの販売店名を記入しておくとう便利です。

**長年ご使用の扇風機の点検をぜひ！**

愛情点検

このような症状はありませんか。

- スイッチを入れても羽根が回らない。
- 羽根を手で回すと回りだす。
- 回転が遅い、または回転が不規則。
- こげくさい臭いがする。
- モーター部が異常に熱い。
- その他の異常・故障がある。

ご使用中 止

モーターなどの焼損を防ぐため、すぐに電源プラグを抜いて、必ずお買い上げの販売店に点検・修理をご相談ください。

## クリップ&壁掛用扇風機保証書

**持込修理**

形名	TLF-18CL11			
お名前	ふりがな	様		
お客様	〒	□□□□	□□□□	
保証期間	本	1	年	★お買い上げ日
★ご購入	住所・店名	□□	年	□□
		□□	月	□□
			日	から
				電話

## 東芝エリートレーディング株式会社

〒110-0015 東京都台東区東上野2-21-10(東芝上野ビル)

本書は、取扱説明書、本体貼付ラベルなどの記載内容にそった正しいご使用のもとで、保証期間中に故障した場合に、本書記載内容にそって無料修理をさせていただきますことをお約束するものです。保証期間中に故障が発生したときは、本書と商品をご持参のうえ、お買い上げの販売店に修理をご依頼ください。修理の際、当社の品質基準に適合した再利用部品を使用することがあります。★印欄に記入がないときは無効です。本書をお受け取りの際は必ず記入をご確認ください。また、本書は再発行しませんので紛失しないように大切に保管してください。

- 保証期間内でも次の場合には有料修理になります。
  - (イ) 誤ったご使用や不当な修理・改造で生じた故障、損傷。
  - (ロ) お買い上げ後の落下や輸送などで生じた故障、損傷。
  - (ハ) 火災、天災地変（地震、風水害、落雷など）、塩害、ガス害、異常電圧で生じた故障、損傷。
  - (ニ) 本書のご提示がない場合。
  - (ホ) 本書にお買い上げ年月日、お客様名、販売店名の記入のない場合、あるいは字句が書きかえられた場合。
  - (ヘ) 車両・船舶などに、備品として使用した場合に生ずる故障および損傷。

※この保証書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて無料修理をお約束するものです。したがってこの保証書によって保証書を発行している者（保証責任者）、およびそれ以外の事業者に対するお客様の法律上の権利を制限するものではありません。

※保証期間経過後の修理、補修用性能部品の保有期間について詳しくは取扱説明書をご覧ください。

(ト) 一般家庭用以外（たとえば業務用など）に使用された場合の故障、損傷。

- 出張修理を行った場合には出張に要する実費を申し受けます。
- 修理のために取りはずした部品は、特段のお申し出がない場合は当社にて引き取らせていただきます。
- 本書は日本国内においてのみ有効です。This warranty is valid only in Japan.
- ご転居またはご贈答品などで、お買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合には、東芝エリートレーディングサポートセンターへご相談ください。

**東芝エリートレーディングサポートセンター**

0120-28-0488  
受付時間：365日 9:00~20:00  
携帯電話・IP電話など  
050-3786-0488（通話料：有料）  
FAX  
03-3258-0470（通話料：有料）

- お客様からご提供いただいた個人情報、修理やご相談への回答、カタログ発送などの情報提供に利用いたします。
- 利用目的の範囲内で、当該製品に関連する東芝グループ会社や協力会社にお客様の個人情報を提供する場合があります。

- ・保証書にご記入いただいたお客様の住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用させていただく場合がございますので、ご了承ください。
- ・修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を預託する場合がございますが、個人情報保護法および当社と同様の個人情報保護規程を遵守させていただきます。

## 東芝エリートレーディング株式会社

〒110-0015 東京都台東区東上野2-21-10(東芝上野ビル)

家庭用

クリップ扇風機（18cm）—壁掛け兼用タイプ—

# 取扱説明書

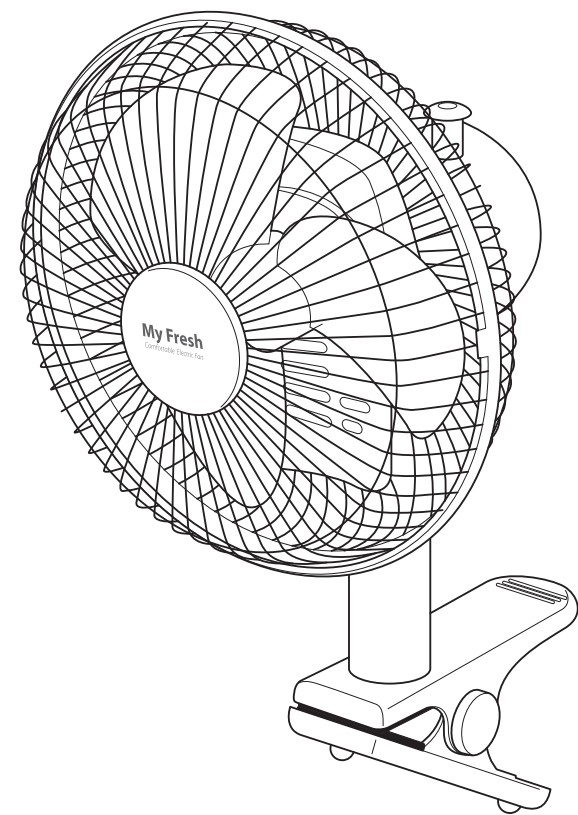
形名

# TLF-18CL11

- このたびクリップ&壁掛用扇風機をお買い上げいただきまして、まことにありがとうございました。
- この商品を安全に正しく使用していただくために、お使いになる前にこの取扱説明書をよくお読みになり十分に理解してください。
- お読みになったあとは、お使いになるかたがいつでも見られるところに必ず保管してください。

## 保証書付

- 保証書はこの取扱説明書の裏表紙についていますので、お買い上げ日、販売店名などの記入をお確かめください。



## もくじ

ページ

安全上のご注意 ..... 1~2

各部のなまえ ..... 3

取り付けかた ..... 3~4

使いかた ..... 4

お手入れのしかた ..... 5

故障かな？と思ったとき ..... 5

仕様 ..... 5

保証とアフターサービス ..... 6

保証書 ..... 裏表紙



# 安全上のご注意

必ずお守りください

商品および取扱説明書には、お使いになるかたや他の人への危害と財産の損害を未然に防ぎ、安全に正しくお使いいただくために、重要な内容を記載しています。次の内容（表示・図記号）をよく理解してから本文をお読みになり、記載事項をお守りください。

表示の説明	図記号の説明
<p><b>警告</b> 「取り扱いを誤った場合、使用者が死亡または重傷*1を負うことが想定されること」を示します。</p>	<p><b>禁止</b> 〇は、禁止（してはいけないこと）を示します。具体的な禁止内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。</p>
<p><b>注意</b> 「取り扱いを誤った場合、使用者が軽傷*2を負うことが想定されるか、または物的損害*3の発生が想定されること」を示します。</p>	<p><b>指示</b> ●は、指示する行為の強制（必ずすること）を示します。具体的な指示内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。</p>
<p>* 1: 重傷とは、失明や、けが、やけど（高温・低温）、感電、骨折、中毒などで、後遺症が残るものおよび治療に入院・長期の通院を要するものをさします。</p> <p>* 2: 軽傷とは、治療に入院や長期の通院を要さない、けが、やけど、感電などをさします。</p> <p>* 3: 物的損害とは、家屋・家財および家畜・ペットなどにかかわる拡大損害をさします。</p>	<p><b>注意</b> △は、注意を示します。具体的な注意内容は、図記号の中や近くに絵や文章で示します。</p>

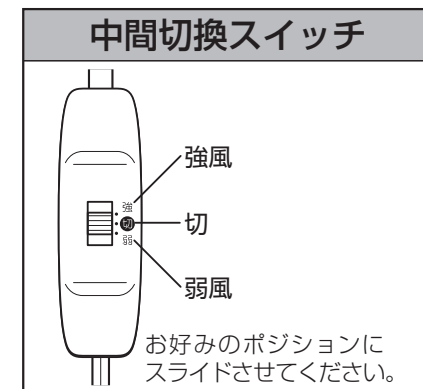
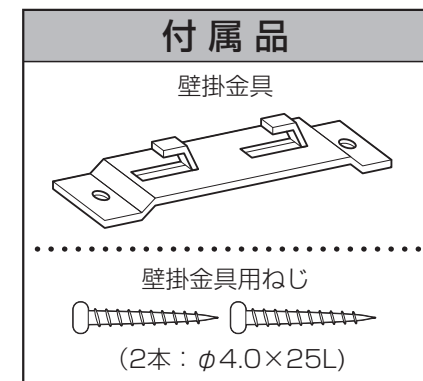
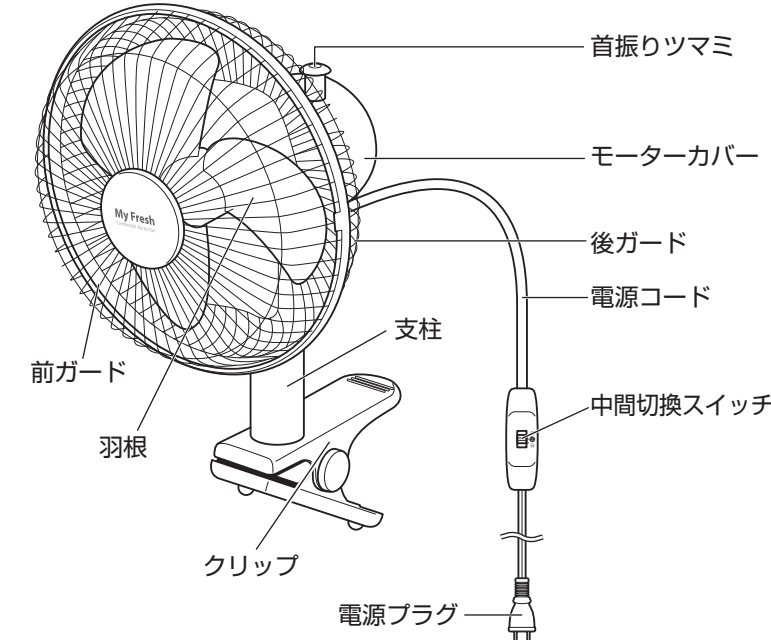
警告	
<p><b>分解禁止</b> 分解・修理・改造をしない 火災・感電・けがの原因になります。 高電圧発生装置（機器）を内蔵しています。修理は買い上げの販売店または東芝エレクトロニクスサポートセンターにご相談ください。</p>	<p><b>プラグを抜く</b> お手入れのときは、電源プラグをコンセントから抜く また、ぬれた手で抜き差ししない 感電・けがの原因になります。</p>
<p><b>禁止</b> 取り付け、取りはずしのときは、電源プラグを入れない 感電・けがの原因になります。</p>	<p><b>交流100Vのコンセントを使う</b> 電源は交流100Vのコンセントを使う 交流100V以外を使うと火災・感電の原因になります。</p>
<p><b>禁止</b> ガードをつけずに送風しない けがの原因になります。</p>	<p><b>水ぬれ禁止</b> 水につけたり、水をかけたりしない ショート・感電の原因になります。</p>
<p><b>無理な扱い禁止</b> 電源コードを傷付けたり、無理に曲げたり、引張ったり、ねじったり、束ねたり、重い物を載せたり、挟み込んだり、加工したりしない、またぶらさがらない 電源コードが破損し、火災・感電の原因になります。</p>	<p><b>使用禁止</b> 電源コードや電源プラグが傷んだり、コンセントの差し込みがゆるいときは使用しない 感電・ショート・発火の原因になります。</p>
	<p><b>禁止</b> 前ガードの取りはずし、取り付けのときは、電源プラグをいれない けがの原因になります。</p>

(警告つづき)

警告	
<p><b>！</b> 電源プラグは根元まで確実に差し込む 根元まで差し込む 差し込みが不完全ですと、感電や発熱による火災の原因になります。</p>	<p><b>！</b> 電源プラグのほこりなどは、定期的に取り取る プラグにほこりがたまると湿気などで、絶縁不良となり、火災の原因になります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。</p>
<p><b>！</b> 本体を壁に取り付けるときは充分強度のあるところを選ぶ 落下によりけがの原因になります。取り付けの壁面は、厚さ10mm以上の板、または裏面に柱などのあるところを選んでください。また、天井には取り付けしないでください。</p>	<p><b>！</b> 包装用ポリ袋は幼児の手の届かないところに保管する 誤ってかぶったとき窒息し、死亡の原因になります。</p>
<p><b>！</b> 前ガードを本体に取り付けるときはしっかりと取り付け 取り付けが不十分な場合は、前ガードがはずれてけがの原因になります。</p>	<p><b>！</b> スプレーなど（可燃性）を吹きつけたり、スプレー缶を近くにおかない 可燃性スプレーや化学薬品を近くで使うと火災・爆発の原因になります。</p>

注意	
<p><b>！</b> 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く プラグを持って抜く 感電・ショート・発火の原因になります。</p>	<p><b>！</b> 電源プラグを抜くときは、電源コードを持たずに先端の電源プラグを持って引き抜く プラグを持って抜く 感電・ショート・発火の原因になります。</p>
<p><b>！</b> 使用時以外は、電源プラグをコンセントから抜く プラグを抜く けがややけど、絶縁劣化による感電・漏電火災の原因になります。</p>	<p><b>！</b> 本体に異常な振動が発生した場合は、使用を中止する 禁止 本体、羽根、ガードがはずれて落下し、けがの原因になります。</p>
<p><b>！</b> ガードの中や可動部へ指などを入れない 接触禁止 けがの原因になります。</p>	<p><b>！</b> 送風しながら扇風機を移動しない けがの原因になります。</p>

# 各部のなまえ



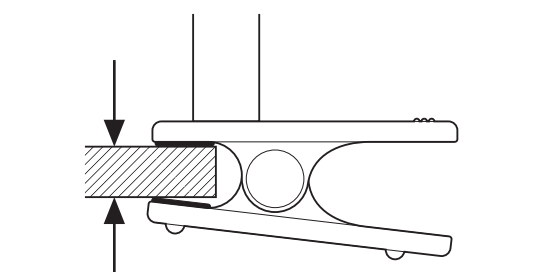
警告	
<b>禁止</b>	ガードをつけずに扇風機を運転しない けがの原因になります。
<b>禁止</b>	電源コードを引っ張ったり、電源コードにぶらさがったりしない 電源コードが破損し、感電の原因になります。

**お願い**

● 梱包箱と包装材料は保存や輸送時に使用しますので破棄せず保存することをおすすめします。

# 取り付けかた

■ クリップ取り付け  
クリップを使用する場合は、厚さ2～3cmの棚や机などの平板に、奥までしっかりと差し込んで使用してください。



注意	
<b>禁止</b>	ドアや扉、キャスター付きの家具など、可動するものへは取り付けない クリップがはずれて、落下し、けがの原因になります。

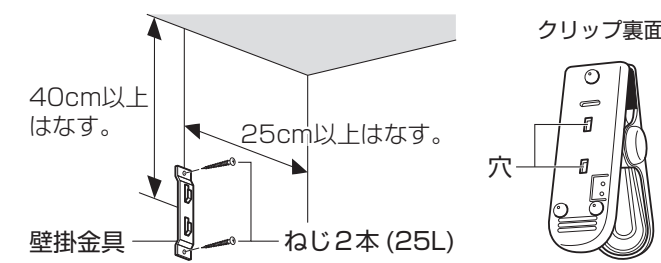
**お願い**

● 次のような取付けかたはおやめください。

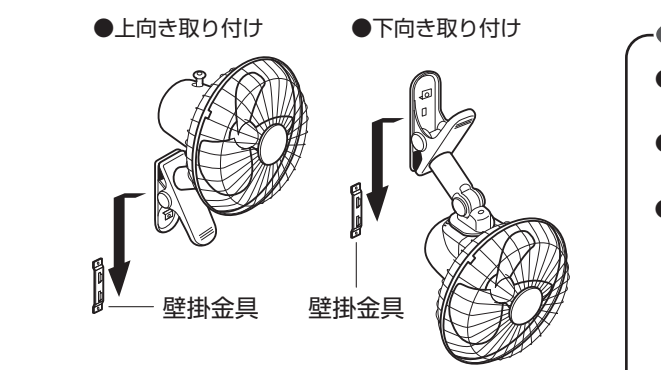
○厚いもの	○口もとだけ
○薄いもの	○丸いもの

(取り付けかたつづき)

■ 壁掛け取り付け  
壁に固定して使用する場合は、壁掛金具を丈夫で垂直な壁面にねじ2本(25L)でまっすぐ確実に固定します。そして、壁掛金具のツメにクリップ裏面の穴をひっかけて、本体を垂直に固定します。



注意	
<b>！</b> 指示	金具を平板に取り付ける場合、平板の厚さは10mm～25mmを選ぶ 強度が不足すると、落下して、けがの原因になります。
<b>禁止</b>	パイプなどには取り付けない 扇風機が回転して、けがの原因になります。



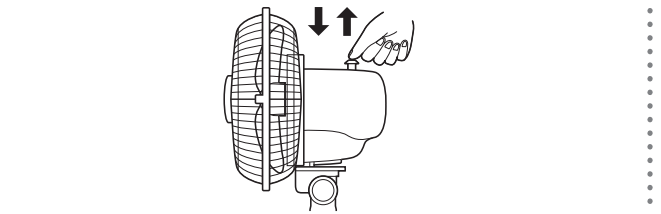
**お願い**

- 電源コードを本体と壁面の間に、はさみこまないようにしてください。
- 取り付け後、本体が確実に取り付けられているか確認してください。
- 次のような取付けかたはおやめください。

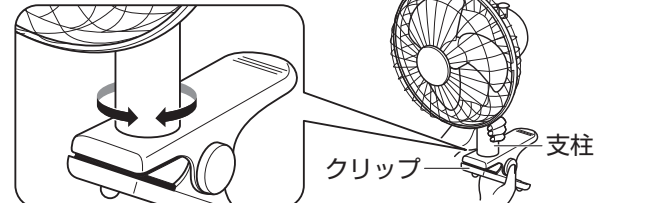
<b>禁止</b>	天井などに取付ける
<b>禁止</b>	傾けて取付ける

# 使いかた

1 首振りのしかた  
首振りつまみで首振り、停止の切り換えができます。(首振り角度 左右各40°)



2 風量調整のしかた  
中間切換スイッチで「強風」「弱風」の切り換えができます。



3 風向調整のしかた  
左右調整  
クリップと支柱を持って左・右に動かします。左・右には360°動かせます。



上下調整  
クリップまたは支柱を片手で押え、ガードを持って上・下に動かします。

